

47都道府県プロフィール  
2022年9月～2023年6月

# 宮城県

# 「石巻モスク」が完成 港町支える技能実習生らの心のよりどころに

2022/09/05

宮城県石巻市の漁港近くに、7月に落成したばかりの「石巻モスク」だ。この日はイスラム教の大事な行事、犠牲祭の日。100人以上が集まった。



[「石巻モスク」が完成 港町支える技能実習生らの心のよりどころに：朝日新聞デジタル \(asahi.com\)](https://www.asahi.com/digital/readarticle.aspx?article_id=1321111)

# 多文化共生シンポジウム in いわぬま ～多様な市民の力を活かした地域づくりを考える～

2022/11/18

「多文化共生社会」の実現を目指し、宮城県では平成31年3月に「第3期宮城県多文化共生社会推進計画」を策定し、「外国人県民等とともに取り組む地域づくり」を推進しています。

令和4年度は、地方創生推進交付金を活用し多文化共生事業に取り組んでいる岩沼市と共催で、「多様な市民の力を活かした地域づくりを考える」をテーマにシンポジウムを開催します。

多文化共生に関心がある方、地域で外国人と交流したいと考えている方はぜひご参加ください。

◎日時

2022年12月18日（日曜日）午後2時から午後4時まで



[新着情報 | 【参加者募集】多文化共生シンポジウムを開催します。\(岩沼市\) | 公益財団法人 宮城県国際化協会 | MIYAGI INTERNATIONAL ASSOCIATION \(MIA\) \(mia-miyagi.jp\)](#)

# 外国人労働者向け講習を実施（東北国際教育センターシエット）

2022/11/25

東北国際教育センターシエットは、技能実習生と特定技能の入国者を対象にした新しい教育訓練センターです。入国後講習、技能講習など外国人労働者の皆さまが安全に、安心して働けるよう様々な講習を実施しています。

周辺を含め総面積13万平米の広大な敷地には教室棟、宿泊棟、食堂棟、屋外実技場が備えられ、英語ができるスタッフが常駐しサポートしています。

技能講習はコベルコ教習所が実施し、通訳の他、翻訳版（和訳との対訳）教本、試験問題を使用した講習を行っています。



[外国人労働者向け講習を実施（東北国際教育センターシエット）](#) | [お知らせ](#) | [市川教習センター宮城会場](#) | [コベルコ教習所 \(kobelco-kyoshu.com\)](http://kobelco-kyoshu.com)

# 【人間文化学科】 「異文化コミュニケーション論」 特別授業を実施

2022/12/15

人間学部の日黒志帆美准教授が担当する「異文化コミュニケーション論」では、「人の移動」に注目し、移民・難民をめぐる諸問題を取り上げながら多文化共生のありかたを学んでいます。

12月7日（水）には石巻市の協力のもと、『技能実習生と考える石巻』と題した特別授業を実施。

技能実習生として市内で水産加工業に従事するダオ・ティ・ウエンさん（ベトナム出身）とニ・マデ・エルリナ・クスマ・ワルダニさん（インドネシア出身）を招き、話を聞きました。



[【人間文化学科】 「異文化コミュニケーション論」 特別授業を実施 | 石巻専修大学 \(senshu-u.ac.jp\)](https://senshu-u.ac.jp)

# 地方公共団体の地方創生に資する外国人材受入支援・共生支援に係る 施策の推進等に関する調査報告書

2023/01

地方公共団体の地方創生に資する外国人材受入支援・共生支援に係る  
施策の推進等に関する調査 報告書  
2023年1月

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局  
東京都千代田区永田町 1-6-1

(委託先) EY 新日本有限責任監査法人  
CCaSS 事業部 パブリックセクター メールアドレス : ccass\_eyjapan@jp.ey.com

地方公共団体の地方創生に資する  
外国人材受入支援・共生支援に係る  
施策の推進等に関する調査報告書

令和5年1月

[r4\\_gaikokujinzai\\_ukeire\\_hontai.pdf \(chisou.go.jp\)](#)

# 技能実習生のためにレストランとモスクを開設 菅原工業の挑戦と思い

2023/01/16

宮城県気仙沼市で道路整備に関する土木工事等を手がける菅原工業。2014年からインドネシアの技能実習生（※1）を受け入れ、2019年には彼らをはじめとする市内の外国人実習生のためにインドネシア料理のレストランとムショラ（小さなモスク＝礼拝所）をオープンしました。

当社では、2020年に気仙沼市内にある8社の人事採用を担う「菅原工業人事部」という組織を立ち上げ、地元企業の若者の人材確保に積極的に取り組んでいます。具体的な取り組みとしては、市内の中学校で地元企業について知ってもらう出前授業の実施などです。市全体の雇用を底上げできれば、若者の地元定着率が上がります。そうなれば自治体の税収も増え、公共工事などで実施される私たちの事業も持続可能になります。

その根底にあるのは、やはり従業員の豊かな生活を維持したいという思いです。その気持ちを原動力に、これからも地域やインドネシアの課題解決を図りながら前進していきたいと思えます。



[技能実習生のためにレストランとモスクを開設  
菅原工業の挑戦と思い \(indeed.com\)](#)

# みやぎニュースクリップ／技能実習生Thanks Party

2023/02/26

2月26日（日曜日）、県内の外国人技能実習生の交流などを目的に、「技能実習生Thanks Party」を開催しました。

村井知事は、参加した150名を超える技能実習生に対し、日頃技能の研さんに励み、県産業への理解を深めていることへの感謝を伝え、懇談しました。

参加した技能実習生は、「たくさんの実習生の仲間に会える時間をもらい、うれしかった。来年もまた会いたい」と述べました。



[みやぎニュースクリップ／技能実習生Thanks Party（令和5年2月26日） - 宮城県公式ウェブサイト \(pref.miyagi.jp\)](https://www.pref.miyagi.jp)

# 外国人材受入・多文化共生事業】2022年度 国際協力セミナー「インドネシアと宮城の絆～これまでも・これからも～」開催

2023/02/27

JICA東北は、公益財団法人宮城県国際化協会（MIA）と2008年度から宮城県民を対象とした「国際協力セミナー」を共催しています。コロナ禍の影響で2020年度は中止、2021年度はオンライン開催となりましたが、今年度は3年ぶりの会場での対面開催が叶いました！

宮城県では30年以上前から漁業、水産加工業などでインドネシア人人材の受入れが始まりました。今では約1,200人のインドネシア人が暮らし、働き、学んでいます。また宮城県とインドネシアは共に大規模地震と津波に見舞われ、互いの危機や復興の際には手を差し伸べあいました。

今年度は、このような「インドネシアと宮城の絆」を軸に、国際協力と地域の外国人との共生について理解を深めていただくことをテーマとしました。



[【外国人材受入・多文化共生事業】2022年度 国際協力セミナー「インドネシアと宮城の絆～これまでも・これからも～」開催 | 2022年度 | トピックス | JICA東北 - JICA](#)

# ベトナム人技能実習生との交流会

2023/03/14

健康栄養学科・大久保研究室では、3月11日に伊藤ハムデイリー株式会社で実習をしているベトナム人の技能実習生の皆様と日越料理対決で交流をしてきました。

異国で技能実習をしていると、言葉や慣れないことで苦労をされる場面もあるかと思えます。

そこで、今回は実習生が「生春巻きやフォー」を作り、本学学生が「油揚げの巾着やうどん」を作ってその後試食を通して歓談しながら親交を深めました。



[ベトナム人技能実習生との交流会 | 仙台白百合女子大学 \(sendai-shirayuri.ac.jp\)](http://sendai-shirayuri.ac.jp)

# “活動に大きな支障” 労働組合が外国人技能実習機構を提訴

2023/03/20

海外からの技能実習生を支援する外国人技能実習機構が、相談してきた技能実習生に対して労働組合からの脱退を促すメールを送ったことなどについて、労働組合が「実習生の動揺によって活動に大きな支障が生じた」として、機構に対し、損害賠償を求める訴えを仙台地方裁判所に起こしました。

## 技能実習生加盟の労組「脱退促したのは違法」

として損害賠償求める 仙台地裁 2023/05/22

この裁判は石巻市の水産加工会社で実習をしていたベトナム人技能実習生3人が実習先とトラブルになった際に、加盟した労働組合からの脱退を促されたのは団結権を侵害しているとして、労働組合が、技能実習制度を監督する外国人技能実習機構に110万円の損害賠償を求めているものです。



[“活動に大きな支障” 労働組合が外国人技能実習機構を提訴 | NHK 宮城のニュース](#)

[技能実習生加盟の労組「脱退促したのは違法」として損害賠償求める 仙台地裁 | khb 東日本放送 \(khh-tv.co.jp\)](#)

# 技能実習生が入社しました！

2023/03/28

3月10日に当社初となる技能実習生が3名入社いたしました！従業員の皆様や、協力会社の皆様にもお集まりいただき、歓迎会も開催することができました！早く日本の生活に慣れ、仕事を覚えられるようサポートしてまいります。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



[技能実習生が入社しました！|谷鐵鋼業株式会社 \(tanitetukougyou.info\)](http://tanitetukougyou.info)

# 外国人の人材を確保 宮城県がインドネシアと協定へ

2023/04/17

介護や水産、建設などに従事する人材を確保するため、宮城県は外国人の人材受け入れに関する協定をベトナムに続きインドネシアとも結ぶ方向で準備を進めています。

宮城県がインドネシアと人材の受け入れに関する協定を結ぶとの方針は、村井知事が17日の定例会見で示しました。協定では、ベトナム人のための相談窓口の設置に加え、日本語学習や帰国後の再就職を支援することなどを取り決めていきます。外国人の人材確保をめぐるっては、韓国や台湾などとの国際競争に加え国内の地域間競争も激しくなっていて、人材受け入れを推進する協定の締結によって宮城を選んでもらうための環境づくりを進めたい考えです。



[外国人の人材を確保 宮城県がインドネシアと協定へ](#) | [khb東日本放送 \(khb-tv.co.jp\)](#)

# 村井知事「外国人をどんどん受け入れていくことも考えるタイミングだ」

2023/05/22

宮城県の村井知事は10日の記者会見で、加速する少子化や人口減少への対策として外国人の受け入れを進めるべきとの考えを明らかにしました。

村井知事：

「少子化対策は非常に重要なことで、日本人を減らさないことは非常に重要だが、どのような対策をとっても人口減少というのはなかなかすぐに抑えるのは難しい。人口が減る、少子化になることを前提とした政策に思い切って踏み込むタイミングだと思う」



[村井知事「外国人をどんどん受け入れていくことも考えるタイミングだ」少子化・人口減少対策で持論展開「技能実習生受け入れの本音は労働力不足を補うこと」 | tbcニュース | tbc東北放送 \(tbs.co.jp\)](#)

47都道府県プロフィール  
2023年7月～2023年12月

# 宮城県

# 宮城・石巻市の漁業復興を担う外国人技能実習生 日本の漁業技術を伝えようと支援

9/6 (水) 18:35

# 県内

# 宮城県



ソレさん(27)

インドネシアの水産高校を卒業  
5年前 技能実習生として石巻へ

<https://www.khb-tv.co.jp/news/14998668>

石巻市で漁業を学んでも、その経験を生かせない若者もいるという現状を、木村さんは変えたいと思っています。

2012年に仲間の船主5人と支援団体を立ち上げ、インドネシアの若者300人ほどを受け入れてきました。

技能実習生たちの気持ちや生まれ育った環境を知りたいと実行してきたのが、インドネシアへの訪問です。驚いたのは日本とは、かけ離れた現地の漁業の実態でした。

木村優治さん「魚がいても冷蔵設備だったり冷凍設備がインドネシアには無い。市場はあるんですけど全然氷が無いし、船も中古のトラックのエンジンばらして裸で積んでるから」

彼らの実家を訪れた時に、家族からの言葉が木村さんの意識を変えました。

木村優治さん「お母さんが当然だけでも心配しながら泣いていました。『社長さん、よろしくうちの息子』って。『けが心配です』とか『よろしくお願いします』って。泣きながら」

# 水産業のまちでサッカー交流 実習生と国際試合、来年はミニW杯を

石橋英昭 2023年10月28日 20時50分



✉ f X B! ...  
list 0



ボールを追うガルータと石巻選抜の選手たち  
=2023年10月28日、宮城県石巻市、石橋英昭撮影



水産業のまち 宮城県 石巻市 で28日、漁船で働く インドネシア の若者たちと日本人のチームが、サッカーで対戦した。技能実習生や特定技能外国人と、地域との交流の機会をつくろうと、関係者の奔走で実現した。

インドネシアチームの名は「ガルータ」。数年前から漁が休みの週末に集まって練習するようになり、メンバーは30人以上いる。交流試合を企画したのは、彼らが礼拝に通うモスクを運営する バングラデシュ 人のソヨド・アブドウル・ファッタさん（53）。相談を受けた石巻サッカー協会が社会人選手の選抜チームを組んだ。

試合は4対2で石巻選抜の勝利。ガルータの監督兼選手カシワンさん（32）は「日本人と試合がしたいとずっと思ってきた。楽しかった」。石巻選抜の渡辺大輔監督（41）は「石巻は東日本大震災以降、若者が減ってサッカーも下火になっていた。インドネシアの人たちのおかげで、また盛り上がるんじゃないか」と話した。

石巻で働く技能実習、特定技能の外国人は約1千人。ソヨドさんは来年はベトナム人やミャンマー人のチームにも呼びかけ、「ミニ・ワールドカップ」にするつもりだ。

<https://www.asahi.com/articles/ASRBX62SBRBXOXIE01Q.html>



# 仙台・国分町の飲食店でベトナム人を不法就労させた疑い ベトナム人経営者を送検

2023/11/22(水) 16:55 配信 3 〇 〇 〇 〇 〇

khb 東日本放送



仙台市青葉区国分町で経営している飲食店で、就労資格の無いベトナム人の男を働かせたとして逮捕されたベトナム人経営者の男の身柄が、仙台地検に送られました。

出入国管理法違反の疑いで送検されたのは、ベトナム国籍の会社経営者ファン・ヴィエット・フック容疑者（30）です。

ファン容疑者は2021年5月から2023年8月にかけて、自分が経営する青葉区国分町の飲食店で在留期限が過ぎた元技能実習生のベトナム人の男を不法就労させた疑いが持たれています。

この飲食店は不定期で営業していて、店への立ち入りはベトナム人に限定していたということです。

# リンクアジアから技能実習生ビザの建設業の方が2名、日本の宮城県に行きました

2023.11.16



2023年11月13日、技能実習生ビザの建設業の方が2名、日本の宮城県へ行くことができました。

これから続々リンクアジアマンパワーソリューションズから特定技能、技能実習生、技人国の方々が日本へ出国予定です。

気を付けて日本に行ってください。また日本で会いましょう！

日本の生活は大変だと思いますが、楽しんでください。

<https://www.gurutto-asia.com/detail/5736/news/news->

# 宮城県とインドネシア人人材の受け入れ促進に関する連携協定を締結 - 日本の地方自治体との初めての協定締結、地方の人材不足に対応 -

2023年08月31日

特定技能・技能実習

株式会社アウトソーシング（本社：東京都千代田区、代表執行役会長兼社長：土井 春彦、以下 アウトソーシング）の連結子会社であるPT. OS SELNAJAYA INDONESIA（本社：インドネシア・ジャカルタ、代表取締役社長：宮島 賢、以下 OSセルナジャヤ）と宮城県は、宮城県におけるインドネシア人人材の受け入れを促進するため、2023年7月27日に連携協定を締結しました。

OSセルナジャヤ本社で実施した締結式にて、OSセルナジャヤ代表取締役社長の宮島 賢は、「宮城県では、すでに多くのインドネシアの方々が技能実習生、特定技能及び高度人材として活躍している。今後さらに多くの方々が日本へ渡航し、宮城県で活躍する人材がますます増えていくと考える。」と見通しを述べ、「本連携協定を推進することで、宮城県の社会課題の解決に貢献し、また、宮城県で就業するインドネシアの方々が安全・安心な生活及び仕事環境を享受できるよう、尽力したい。」と、本協定締結に対する決意を表明しました。

宮城県の村井 嘉浩知事は、「日本は少子高齢社会であり、本県においてもその傾向は顕著であることから、介護や漁業、建設、製造業など、多様な分野で外国人労働者にご活躍いただいている。国籍別の入国者数でいうと、本県では現状、インドネシアはベトナムに次いで2番目ではあるが、今後一層多くのインドネシアの方々にお越しいただけたらと思っている。本連携協定の締結により、インドネシアの優秀な人材の受け入れを促進できれば」と期待を寄せるとともに、「宮城県としては、彼らを単なる労働力として扱うのではなく、家族のように迎え入れ、彼らがインドネシアに戻っても、また観光などで宮城県を訪れたいと思えるよう、全力でサポートしたい」と、受け入れ施策の拡充に向け、強い意欲を示しました。



[写真] 左：宮城県知事 村井 嘉浩 右：OS セルナジャヤ代表取締役社長 宮島 賢

<https://www.os-selnajaya.com/news/japanese/2023/2108>

## 笑顔と情熱があふれる！外国人実習生が当社にやってきました

皆さま、こんにちは！当社は9月25日、フィリピンから素晴らしい技能実習生3名をお迎えしました。

グレンさん、ドイさん、モンさん、彼らは日本での新たな挑戦に胸を膨らませ、笑顔で当社に入社しました。8月25日に日本に到着し、配属までの1か月間、彼らは熱心に日本語を学び、日本のルールとマナーについても勉強しました。

これからグレンさん、ドイさん、モンさんと共に建設業の新たな挑戦に向かって進んでいきます。彼らとの協力は、当社にとって貴重な経験となり、明るい未来を切り拓いていくことでしょう。我々は彼らの情熱と意欲を歓迎し、共に成長していくことを楽しみにしています。



# インドネシアの人材受け入れで人手不足解消を 宮城県がフォーラム開催

10/17 (火) 16:40

# 県内

# 宮城県



製造業や介護分野などで、深刻な人手不足が続いています。インドネシアの人材に活躍してもらおうと、受け入れる上での工夫などを紹介するフォーラムが開かれました。

深刻な人手不足の解消につなげようと、仙台市青葉区で宮城県インドネシア人材フォーラムが開かれました。

県とインドネシアが7月に結んだ人材受け入れの覚書に基づいて開催され、受け入れに関心を持つ製造業や水産業、介護分野の担当者ら約100人が参加しました。

フォーラムでは村井知事のあいさつに続き、インドネシア政府の担当者や現地の送り出し機関が、受け入れの流れなどを説明しました。

<https://www.khb-tv.co.jp/news/15031229>

# 技能実習生に寄り添う”監理団体の皆様”へ「やさしい日本語」講座開催！

TOP / News / 技能実習生に寄り添う”監理団体の皆様”へ「やさしい日本語」講座開催！

🕒 2023-12-20 📄 News



小企業団体中央会様主催、  
「令和5年度外国人技能実習制度  
第2階適正化講習会」の第1部で  
コミュニケーションツール「や  
さしい日本語」

第2部で「外国人材の定着支援  
と制度移行」という旬のテーマ  
で、定着支援の1つと言える、コ  
ミュニケーションをどのように  
取り、相互理解と協力できる関  
係性を構築していくか。

「はさみの法則」いつも思い  
出して、寛容な心で技能実習生  
と向き合う日本人が増えますよ  
うに♪

12月20日（水）技能実習生に寄り添う”監理団体の皆様”へ「やさしい日本語」講座開催！

<https://coiki.co/blog/2023/12/20/%E6%8A%80%E8%83%BD%E5%AE%9F%E7%BF%92%E7%94%9F%E3%81%AB%E5%AF%84%E3%82%8A%E6%B7%BB%E3%81%86%E7%9B%A3%E7%90%86%E5%9B%A3%E4%B D%93%E3%81%AE%E7%9A%86%E6%A7%98%E3%81%B8%E3%80%8C%E3%82%84/>

# 三幸福祉カレッジ：宮城県の事業で外国人の資格取得を支援

三幸福祉カレッジでは、宮城県が推進する「令和5年度外国人介護人材日本語・介護技術学習支援事業」を受託しました。この事業は、外国人介護人材向けに介護を基盤とした日本語・介護技術講座を開講し、介護日本語と介護に関する知識及び技術等の向上を促進することで、介護現場における外国人介護人材の資質向上や定着を図ることを目的としています。

日本の高齢化が進む中、介護職員の需要が増大する一方で、介護職員の確保は難しく、特に地方では人手不足が深刻化しています。このような背景から、外国人労働者の活用が求められています。しかし、言語の壁や技術の不足が問題となり、外国人労働者が十分に活躍できていないのが現状です。三幸福祉カレッジでは、以前より外国人の資格取得のサポートを強化しており、この度宮城県が外国人介護人材の資質向上と定着を図るために開始した、「令和5年度外国人介護人材日本語・介護技術学習支援事業」を受託するに至りました。



## 【事業概要】

この事業は、外国人介護人材向けに介護を基盤とした日本語・介護技術講座を開講し、介護日本語と介護に関する知識及び技術等の向上を促進させることを目的としています。

<コース>

### (1)介護福祉士国家試験対策コース

#### ●初級クラス(基礎知識の解説中心)

国家試験を受験したいが漢字の意味や介護の基礎知識がない方向け

#### ●上級クラス(令和6年1月の介護福祉士国家試験受験希望者向け)基礎知識を習得しているが、問題の読解方法や

苦手分野の理解に苦慮している方向け

### (2)介護に関する日本語コース

介護職として既に従事している技能実習生又は特定技能1号外国人対象



# 【外国人材受入・多文化共生事業】2023年度 国際協力セミナー ー「ベトナムと宮城の絆」を開催しました！



2023.10.02

宮城県国際化協会・JICA 東北  
2023年度国際協力セミナー  
**ベトナムと宮城の絆**

深まりゆく関係を知り  
今後の交流・共生について  
考えてみませんか？

入場  
無料

2023年9月16日(土)  
14:00~16:30 (開場 13:30)

お申込フォーム  
締切 9/14(木) 18:00

JICA 東北プラザ (定員約 40名)  
仙台第一生命タワービルディング 20 階  
仙台市青葉区一番町4丁目6-1  
地下鉄仙台公園駅南3番出口より徒歩2分  
バス停「商工会議所前」すぐ

URL  
<https://forms.office.com/NEF0Gxar>

プログラム

I. イントロダクション：ベトナムってどんな国？  
～クイズで知ろう！わたしたちに身近なベトナムのこと～  
宮城学院女子大学 ヨアン ホアン ラン フォンさんが進行をサポートします。

II. 講演：日越連携の新たな一歩  
～宮城県とベトナム政府による人材受入の覚書について～  
宮城県経済商工観光部 国際政策課 課長補佐(国際政策班長)菅原武彦さんが  
今年3月に締結された覚書を軸に展開中の県の施策を解説します。

III. 講演：JICA 事業を通じた日越国際協力  
① ～ベトナムでの国際協力・人材送し改善への取組み～  
JICA ベトナムから事業担当の小河智子・西川直孝がお届けします。  
② ～事例紹介 ベトナム人介護人材育成と地域貢献～  
さくら事業協同組合 専務理事 今野渉さんが経験豊かに語ります。

IV. 講演：ともに支える介護の未来  
社会福祉法人善徳会 特別養護老人ホーム ウイングの  
介護福祉士 ラー ティ ニヤット レー さんと  
留学生指導員 藤村由香さんが、現在の仕事の様子、  
多文化化する介護業界の現状などについてお話しします。

V. 参加者と登壇者の座談会  
同日企画  
16:35 開店♪  
JiCafeベトナム  
読書の秋  
ベトナムモチーフの  
「しおり」を記念に  
作りませんか？  
JICA 海外協力隊  
のご案内も♪

お問合せ先 JICA 東北 市民参加協力課 E-mail: thicjpp@jica.go.jp TEL: 022-223-4772

【共催】公益財団法人 宮城県国際化協会 (MIA)・独立行政法人 国際協力機構 東北センター (JICA 東北)

JICA東北と公益財団法人宮城県国際化協会 (MIA) は2008年度から宮城県民を対象とした「国際協力セミナー」を共催しています。

留学生や技能実習生、介護の現場などで専門職として活躍する方々も含め、宮城県内には2022年末現在、4,472人のベトナム人が暮らし、県内外国人人口の国籍別では中国に次いで第二位です。

また、2023年3月、宮城県とベトナム政府がベトナム人材の受入れと育成に関する覚書を締結するなど、近年、宮城県とベトナムの関係は益々密接になっています。

そこで、今年度は「ベトナムと宮城の絆」をテーマに、宮城県民の皆さんに、両国の現在のつながりを知り、今後の交流と共生のあり方について考えていただくセミナーを開催しました。

当日、会場であるJICA東北プラザには33名 (うちベトナム人2名) の参加者が集まりました。

[https://www.jica.go.jp/domestic/tohoku/information/topics/2023/1518687\\_14650.html](https://www.jica.go.jp/domestic/tohoku/information/topics/2023/1518687_14650.html)

# 宮城県石巻市で外国人介護人材採用のための スタートアップセミナーが開催

2021 2023.08.25



2023年8月17日、宮城県の石巻水産総合復興センターにて外国人介護人材採用のためのスタートアップセミナーが行われました。介護事業所などの人材不足対策や、外国人材の活用と活躍の促進を図るのが狙いです。

セミナーには石巻市や仙台市、気仙沼市などの介護事業者約20名が参加し、県内の外国人労働者の割合や介護人材の在留資格別の採用方法などについて説明を受けました。

宮城県内は、ベトナムやネパールからの外国人労働者が多くいますが、その大部分は留学を目的としていてアルバイト以外の働き手は少ないという現状にあります。加えて、介護分野の志望者もその多くが東京都内などの都市部での就労を希望しているため、採用の費用はもちろん、地方への呼び込みと定着が課題になるとのことです。

<https://kjtimes.jp/headline/2021/0214/>

## セミナー情報

Top > セミナー情報 > 仙台市「外国人介護人材受入セミナー」開催のお知らせ

### 仙台市「外国人介護人材受入セミナー」開催のお知らせ

2023.09.25

この度、仙台市にて宮城県主催「外国人介護人材受入セミナー」を開催いたします。

昨年より『技能実習制度及び特定技能制度の在り方』に関する有識者会議が実施されております。

また今年7月に第一回『外国人介護人材の業務の在り方に関する検討会』が実施され、技能実習・特定技能及び日本における外国人採用全体が今後大きく変わります。

外国人材の採用を検討している/既に雇用している法人・事業所様はぜひご参加ください。

対面会場はエル・ソーラ仙台（AER 28F）にて開催いたします。

オンライン（ZOOM）でのセミナーご聴講も可能となっております。

お申込につきましては、下記お申込フォームの送信、チラシ裏面をご記入の上FAX、又はお電話のいずれかからお願いいたします。

宮城県 外国人介護人材定着支援事業

# 外国人 介護人材 受入セミナー

10月24日(火)  
2023年

開催日  
場所・住所 エル・ソーラ仙台 仙台市青葉区中央1-3-1(AER28F)  
※公共及通商施設でのご会場をお願いいたします。  
参加方法 対面・オンライン(ZOOM)によるハイブリッド形式

参加無料

#### スタートアップセミナー

13:00-14:45 開場 12:30~

- 日本における外国人介護人材の現状
- 介護分野における在留資格制度の基礎知識
- 介護分野における各種制度の仕組み
- 採用にかかる費用や仲介会社の選定方法
- 外国人のトラブル事例

#### 定着支援セミナー

15:00-16:45 開場 14:45~

- 定着に向けた対策
- 異文化適応を知る
- 宗教への配慮(実務編)
- 日本人社員研修の必要性
- 「やさしい日本語」実務編

片方でもOK!  
スタートアップ  
セミナー  
定着支援セミナーの  
両方又は  
片方のみの参加も  
大歓迎です!

講師

行政書士、社会保険労務士、日本語教師の有資格者で、在留資格から採用後の定着支援まで外国人材に関する幅広い知識と、介護事業所を含む様々な事業者への多数のコンサルティング経験を持ち、これまでに介護分野、農業分野など幅広い分野において100回以上のセミナー講師経験を有する。

水田 充彦  
キャリアバンク株式会社  
海外事業部長

申込期限 2023年10月20日(金)

TEL 022-395-5923

FAX 022-395-5924

MAIL cb-miyagi@career-bank.co.jp

WEBからのお申し込みはこちら!

常設型相談窓口を開設中!  
詳しくはお問い合わせください

主催 宮城県保健福祉部長寿社会政策課  
委託・運営 キャリアバンク株式会社



# 令和5年度外国人材高度化転換支援事業について

## 令和5年度外国人材高度化転換支援事業について

本業務は、技能実習期間中に高度な技術を習得し、かつ引き続き宮城県に在留を希望する技能実習生と技能実習生を受け入れる県内企業を対象に、県内企業への就労を前提とした特定技能への転換を支援するとともに、技能実習生及び特定技能外国人が宮城県内企業への愛着を強く持つことで、外国人材の継続就労へのモチベーションの向上を図り、各企業の戦略に沿った外国人材の高度な役割と活躍の場の提供を可能とし、人手不足の解消と人材流出対策に繋げることを目的として実施するものです。

支援事業の内容：企業の求めに応じた在留資格・環境整備等に係るセミナー開催/アドバイザーの派遣/在留資格変更手続（自力で申請する場合）の申請支援

支援事業の実施については受託事業者である東洋ワーク株式会社までお問合せください。

お問合せはこちら：[WorkinMIYAGI（外部サイトへリンク）](#)

事業チラシはこちら：[PDF 外国人材高度化転換支援事業について（PDF：586KB）](#)

また、以下のとおり外国人材高度化補助金を交付します。

## 補助金の概要

### (1) 補助事業の目的

生産年齢人口の減少等により人手不足が深刻化する中、地域経済を支える貴重な人材として、外国人材の県内定着を図るため、県内中小企業が行う技能実習生・特定技能外国人の継続就労及び日本語学習等に関する各種取組に要する経費の一部を補助するものです。

### (2) 補助対象者

県内に事業所がある中小企業のうち、技能実習を実施している企業のことをいう。ただし、外国人材の在留資格を技能実習から特定技能に転換し、雇用を継続することが初めての企業又は既に特定技能への転換実績がある企業が、本補助金の交付決定後、受入中の技能実習生の在留資格を特定技能に転換し、本補助金の実績報告提出時まで雇用を継続する場合に限る。

### (3) 補助対象経費

事業者が受入れている技能実習生の在留資格を特定技能とし、その外国人材に対して支出した費用（補助額の上限は25万円とする）

補助対象事業	補助対象経費及び補助率
技能実習生の特定技能資格への在留資格の変更	委託料（行政書士への委託費用など） 補助率：2分の1
登録支援機関への委託	委託料（特定技能外国人雇用に係る登録支援機関への委託費用など） 補助率：2分の1
外国人材に提供する日本語学習	需用費（日本語学習のための書籍購入費など）、報償費（講師謝金など）、旅費（講師及びボランティアへの交通費など）、使用料及び賃借料（会場使用料など） 補助率：2分の1

## 多文化 なトピック

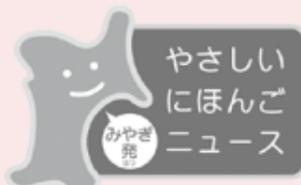
### ご利用ください! 河北新報「みやぎ発 やさしいにほんご ニュース」

以前も倶楽部MIAでご紹介しましたが、河北新報ONLINE NEWSには、外国人や子ども向けに宮城や東北のニュースをわかりやすく伝える「みやぎ発 やさしいにほんごニュース」のページがあります。

監修はMIA地域日本語教育コーディネーター・MIA日本語講座講師の鈴木英子さんが担当していて、各ニュースに合わせて鈴木さんが作成したワークシートも掲載されています。

このワークシートは、地域の日本語教室での活用が想定されていて、学習者と支援者がそれぞれのニュースについて考えたり話したりする活動ができるよう工夫されています。

河北新報ONLINE NEWSの閲覧には登録が必要ですが、「みやぎ発 やさしいにほんごニュース」は登録なしで、しかも無料で利用可能です。ぜひ日本語学習支援活動にご活用いただくほか、お知り合いの外国人にもご紹介ください。



「みやぎ発  
やさしいにほんごニュース」  
<https://kahoku.news/easyjapanese>

#### 【今年の6月から担当している河北新報社の神田さんがメッセージを寄せてくれました】

コーナー名の「やさしい」は「易しい」を意味しています。記事は初級の日本語学習者でも無理なく読めます。単語だけでなく記事の構成も見直し、ひたすら「読みやすさ」を追求した内容です。

もう一つ、「優しい」という意味も込めています。言葉が通じない国で過ごす外国人の皆さんが感じているのではないのでしょうか。そんな皆さんに優しく語りかけるような気持ちで発信する記事が読みたいと思っています。「易しさ」「優しさ」を心に刻み、宮城発、東北発の面白さを発信します。

(河北新報社 編集局コンテンツ)

### 参加者募集! 多文化共生シンポジウムinおおさき

多文化共生をテーマとした宮城県主催のシンポジウムが、今年度は大崎市内で開催されます。

多くの定住外国人が暮らし、大規模な国際交流フェスティバルなどが開催されるなど、国際交流・多文化共生の取り組みが進められてきた大崎市。2025年4月に全国で2校目の公設日本語学校の開設を目指して準備が進められています。

今回のシンポジウムでは、大崎市が公設日本語学校のモデルケースとして参考にしている北海道東川町の事例に関する講演や、地元関係者によるパネルディスカッションなどが行われます。

全国的にも注目されている公設日本語学校設置の取り組みについて理解を深め、宮城における多文化共生の未来像について、いっしょに考えてみませんか。

◎日時 2023年11月19日(日) 14:00~

◎場所 大崎市役所301会議室(大崎市古川七日町1-1)

◎内容(予定) ・北海道上川郡東川町 元町長 松岡市郎 氏による基調講演  
・行政報告:公設日本語学校開設に向けた取り組み  
・市内在住関係者等によるパネルディスカッション

◎主催 宮城県、宮城県人権啓発活動ネットワーク協議会

◎共催 大崎市、宮城県国際化協会(MIA)

◎申込方法 電話・Eメールまたは二次元バーコード経由(みやぎ電子申請サービス)で申し込み。(電話・Eメールの場合は、参加人数、参加者全員の氏名、代表者の電話番号をお知らせください。)

●宮城県経済商工観光部国際政策課(022-211-2972 kokusaik@pref.miyagi.lg.jp)

※最新の情報は宮城県国際政策課またはMIAのウェブサイトでご確認ください。





# 建設特定技能制度説明会

2019年4月に、就労を目的とした新たな在留資格「特定技能」が創設されてから4年。特定技能制度について、理解しにくいところはありませんか？

JACでは、2023年9月から2024年2月にかけて、全国12都道府県で説明会を開催します。

説明会では、最新の外国人材の受入状況や制度をご紹介します。さらに、よくご質問いただく、在留資格の変更手続きとして必要となる「受入計画作成のポイント」などについて事例を交えて解説します。この機会にぜひ理解を深めてください。

説明会は、会場に足をお運びいただいでのご参加も可能ですが、全会場からライブ配信するので、会社、現場事務所またはリモートワーク中でも参加できます。



## 【第Ⅰ部 特定技能外国人制度（建設分野）の概要】（20分）

建設業で活躍する技能実習生の現状や、今後の建設技能者数の推移などを踏まえて、最新の外国人材の受入状況を紹介しします。また、外国人材を活用する際の注意点やメリットなど事例を交えて、「特定技能外国人制度」の概要を解説します。

## 【第Ⅱ部 特定技能外国人を受け入れるための具体的手続き等】（30分程度）

建設分野の特定技能には、他分野にはない独自の要件があります。受入企業は、JACへの加入、建設キャリアアップシステムへの登録、月給制の採用などの要件を満たした受入計画の認定を受ける必要があります。第Ⅱ部では、この受入計画を作成する際のポイントおよびJACの事業概要等を事例を交えてわかりやすく解説します。

## 開催スケジュールと開催地

2023年

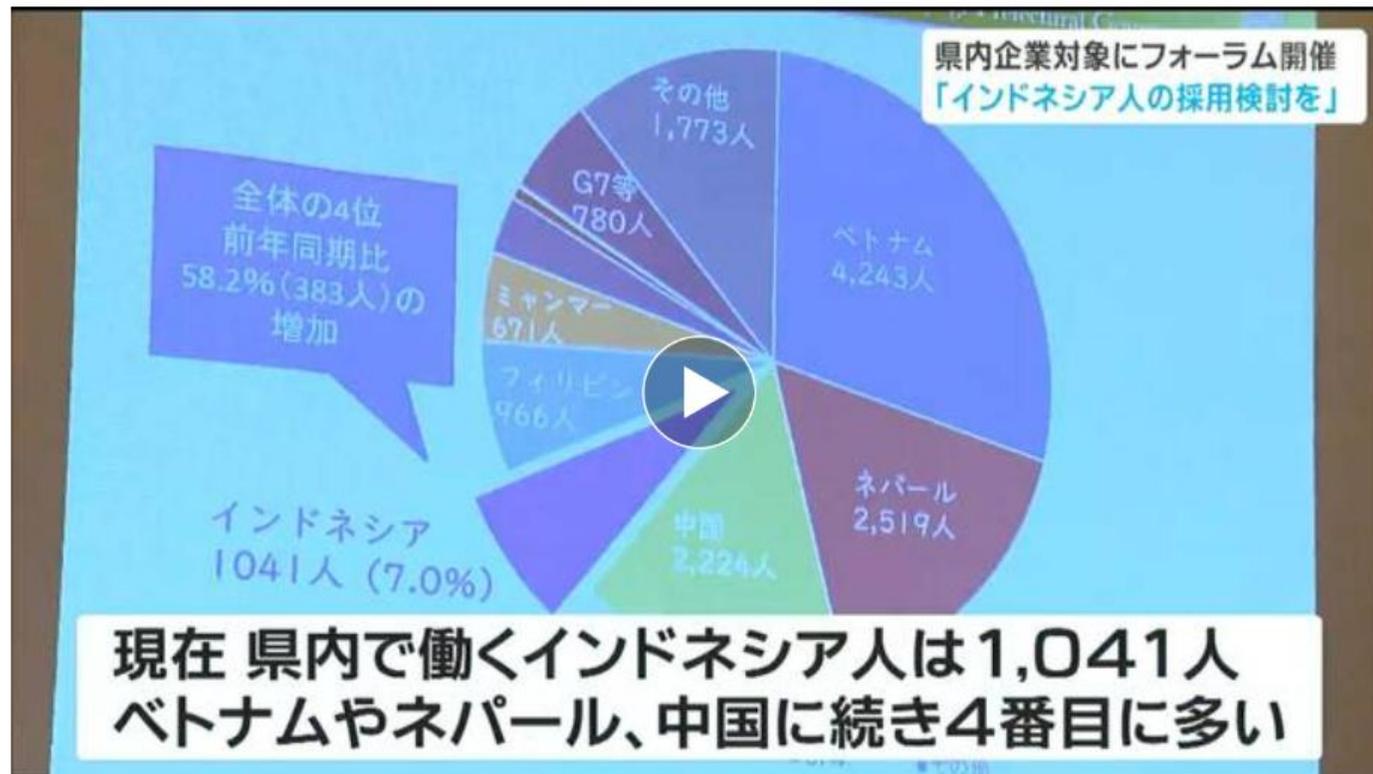
開催日	開催場所	会場
9月22日(金)	東京 中央区	浜離宮建設プラザ
9月29日(金)	宮城 仙台市	仙都会館
10月27日(金)	新潟 新潟市	新潟テルサ
11月9日(木)	北海道 札幌市	北海道建設会館
11月22日(水)	愛知 名古屋市	ウインクあいち

2024年

開催日	開催場所	会場
1月11日(木)	福岡 福岡市	八重洲博多ビル貸会議室
1月18日(木)	香川 高松市	高松商工会議所
1月25日(木)	大阪 西区	大阪科学技術センター
2月1日(木)	広島 広島市	広島県JAビル貸会場
2月7日(水)	神奈川 横浜市	ラジオ日本クリエイト
2月8日(木)	埼玉 さいたま市	貸し会議室24
2月9日(金)	千葉 千葉市	加瀬の会議室千葉中央ホール

※会社の所在地に関わらず、どちらの会場でもご参加いただけます。  
 ※感染対策に十分に配慮し、適切な予防対策を講じた上で開催します。  
 ※各会場とも、駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

## 「インドネシア人は勤勉で日本語教育も普及している」県が経営者にインドネシア人の採用をプッシュ 宮城



2023年10月17日(火) 15:40

宮城県内の企業にインドネシア人の採用を検討してもらおうと17日、仙台で経営者らを集めたフォーラムが開かれました。

フォーラムには、県内の介護業や建設業、水産業などの経営者らおよそ100人が参加しました。フォーラムでは、インドネシア人は勤勉で、日本語教育も普及しているといった採用のメリットなどが説明されました。

また、気仙沼市でインドネシア人の技能実習生ら6人を雇い、地域との交流を生み出す取り組みもしている企業が紹介されました。

**参加者（介護業）：**「日本人となじみやすいお国柄かなど。発語についても要望に近い。すごく有力な選択肢になっていくと思って、期待しています」

**菅原工業菅原渉社長：**「インドネシアってこれから、すごい成長する国で、自国でお金を稼げるようになるのも時間の問題。（今後も実習生が来るよう）今のうちに多文化共生社会をつくっておきたい」

現在、県内で働くインドネシア人は1041人で、ベトナムやネパール、中国に続き4番目に多いということです。県は、今年7月にインドネシア政府と人材の受け入れに関する覚書を交わしていて、今後も積極的な受け入れを進めたいとしています。

## 外国人技能実習生が日本の交通ルールなどを学ぶ 宮城・塩釜市

10/25 (水) 17:40

# 県内

# 宮城県



外国人技能実習生に交通ルールなど日本での暮らしの注意点を学んでもらおうと、宮城県塩釜市で講習会が開催されました。塩釜市で最大人数の外国人技能実習生を受け入れている塩釜魚市場の協同組合が毎年開催している講習会には、ベトナムやミャンマーなどからの技能実習生 80 人が参加しました。

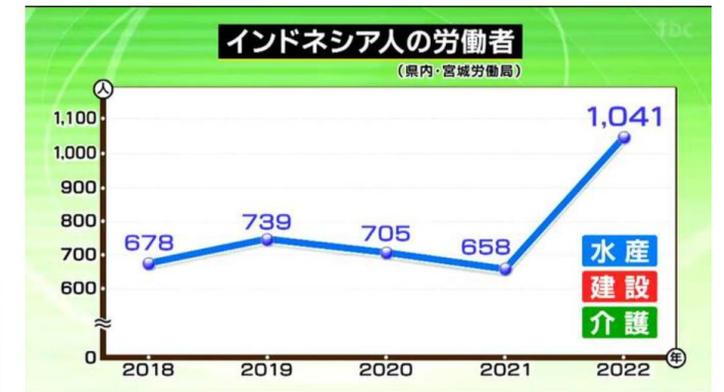
塩釜警察署の署員から、自転車は左側通行でヘルメット着用の努力義務など基本的な交通ルールについて説明を受けました。日本で生活する外国人向けに作られたビデオが上映され、闇バイトや詐欺など犯罪に巻き込まれないよう呼び掛けました。

塩釜魚市場水産加工業協同組合菊田務常務理事「交通ルールとか生活は環境が全然違うわけですから、それを分からない国から来てるので少しずつでも覚えていっていただいて、日本の生活を楽んでもらうことが我々の課題だと思っています」

塩釜市では、現在 350 人以上の外国人技能実習生が約 40 社に在籍しているということです。

<https://www.khb-tv.co.jp/news/15038207?ro=15038225&ri=1>

# 村井知事「人材育成や受け入れ支援を進めることは意義がある」インドネシア労働省の事務次官と会談 県内で働くインドネシア人1041人と前年の1.5倍以上 宮城



インドネシア労働省の事務次官と村井知事が宮城県庁で会談し、県内企業への人材の送り出しをさらに進めていくことを確認しました。

## 村井知事：

「インドネシアの皆さまと宮城県が連携して人材育成や受け入れ支援を進めることは意義のあることだと考えています」

## アンワル事務次官：

「（インドネシア人労働者は）宮城県によくしていただいている、良い生活をしていると言っていたのでうれしく思います。本当に心よりありがとうございます」

## 低賃金に失望「もうけ」に走るく外国人材の行き先 揺れる宮城の現場(1)流転>

2023年7月21日 6:00 [有料]



30年前に導入された外国人技能実習制度が落日を迎えている。人材育成を通じた「国際貢献」を目的に掲げながら、安価な労働力の確保手段に変質。過酷な労働環境を背景に、実習生のトラブルや失踪が絶えず「人権侵害」「奴隷労働」といった批判が根強い。国際的な人材獲得競争が激化し、政府が新制度への移行検討を本格化…

<https://kahoku.news/articles/20230720khn000038.html>

## 外国人実習生の時間外労働など130事業所で法令違反 2022年・宮城労働局

2023年10月27日 5:00 [有料]



宮城労働局は26日、外国人技能実習生が在籍する県内の事業者を対象とした2022年の指導監督の結果をまとめた。指導監督を行った154事業所の8割に当たる130事業所で、安全基準や時間外労働など労働基準関係法の違反があった。

違反の内容は、使用機械の安全基準を守っていない(26・0%)が最も多かった。…

<https://kahoku.news/articles/20231026khn000072.html>

「やさしい日本語」で宮城や東北のニュースを伝えます。外国の人や子どもたちでも読むことができるように、わかりやすい言葉で書いています。音で聞くこともできます。



**重い木をボランティアが運んでくれました こけしを作る人たちは、とても喜んでます**  
 宮城県大崎市の鳴子温泉は「こけし」が有名です。こけしは人の形をした木の人形です。ミズキ...

2023-11-29 17:00:00



**仙台市がスマートフォンで見ることができる地図を作りました 地下鉄やバス、有名な場所の情報が分かります**

「仙台MaaS (マース)」というサービスがあります。スマートフォンで行き方を調べたり、バ...

2023-11-15 17:00:00



**クマが増えすぎて困っているのが、青森県西目屋村はクマを肉にしています マタギのようにクマを大切にしようと思っています**  
 東北には1000年以上前から「マタギ」という人がいます。マタギは山の中で生活しています。...



河北新報の「やさしい日本語」ニュースは、経験豊富な日本語教師と編集局の記者が協力して記事を書いています。宮城県を中心に東北の話題を取り上げています。



ワークシート  
Worksheet

やさしい にほんご ニュース

「やさしい日本語」は、定住外国人が増加している地域社会の共通言語になり得るものとして、全国の自治体で普及が進んでいます。役所窓口での対応や、学校から家庭へのお知らせの書き換えなどにも使われています。インバウンド（訪日外国人旅行者）への対応という面でも注目されています。

ニュース理解の一助となるよう、また、日本語学習にも役立つように、振り仮名のオンオフ機能や、ディープラーニング（深層学習）技術を使ったAmazon Pollyによる読み上げ機能も盛り込みました。Googleマップで「ニュースの場所」をすぐに見ることもできます。地域の日本語教室で教材として活用できるよう、記事を題材にしたワークシートのPDFも公開しています。

初級の日本語学習者でも無理なく読めるように、言葉や文法をチェックして、できるだけ伝わりやすい日本語で書いています。使っている語彙は、日本語能力試験のN4、N5が目安です。

範囲を超えるものには説明を補っていますが、不自然な説明になってしまう場合は無理に書き換えず、辞書を使っての意味理解に委ねました。

特定の地域の話題という一定の制約はあるものの、世界中で日本語を学習している外国人の皆さんにも読んでもらえるような、質の高いコンテンツになることを目指しています。

河北新報社は、外国人と、外国につながる皆さんにも信頼される報道機関になるため、「やさしい日本語」を通じて、「やさしい新聞社」になれるよう、多様な手段でニュースを発信していきます。